

南さいはく乗り合いバス

6月1日から7月31日までの2カ月間、「南さいはく乗り合いバス」が試験運行されています。これは、東長田・上長田の交通が不便な地域の解消を図るためのもので、路線バス停留所から距離のある集落を回り、今長、入蔵入口バス停から路線バスを利用してもらう試験運行です。主に小学生の通学や、お年寄りの足として機能しています。

2カ月間の試験運行の結果をふまえ、今後どのような方法で住民の足を確保するのか検討を続けます。



乗り合いバス運行

二町交流フェスティバル



柿の種ならめアーモンドとばし

6月27日、特産センター野の花で、南部町・伯耆町二町交流フェスティバルが開催されました。

今回は「ミニ柿の種吹きとばし大会体験会」も行われ、柿の種のかわりに「アーモンド」の種をとばすというユニークな大会となりました。県外から花回廊に来園された方も参加して楽しんでおられました。

また、グラウンドゴルフ大会も開催され、グラウンドゴルフ協会の皆さんを中心に、南部町・伯耆町から約170名参加され、大会を通じて交流されました。

花いっぱい運動

6月17日、あいみ富有の里振興協議会の地域づくり部の主催で、「花いっぱい運動」が行われました。

これは、町内を花いっぱいにするという運動で、この日は地域づくり部の皆さんとひまわり保育園の園児が参加しました。朝金集落からとっとり花回廊へ向かう道路沿いにひまわりの種をまきました。

地域づくり部の皆さんは、「花回廊へ行く観光客の皆さんに喜んでもらえたら」と話しています。



きれいな花が咲くといいね

職場体験学習



お茶をどうぞ

6月29日から7月3日まで、法勝寺中学校・南部中学校の2年生112名が、町内の34事業所で職場体験学習を行いました。

これは、事業所などの職場で働くことを通じて、生徒が主体的に進路を選択決定する意志、意欲などを培うことのできる教育活動として、重要な意味を持っています。

取材したさくら保育園では、お姉さん先生が園児たちから大人気でした。

【表紙関連記事】

表紙の写真は、生徒と実習生がじゃんけん遊びをしている瞬間をとらえました。